

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	第2 外国語 C II (中国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0091		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	「即練！使える中国語」 上智大学中国語教材作成チーム						
担当教員	今北 純子						
到達目標							
中国語で基本的な会話を身に付ける。中国の文化、風習を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
会話	基本的な会話ができる		基本的な会話がおおむねできる		基本的な会話ができない		
理解	中国の文化、風習を理解できる		中国の文化、風習をおおむね理解できる		中国の文化、風習を理解できない		
学科の到達目標項目との関係							
D							
教育方法等							
概要	中国語の発音と基本的な文法についての勉強を通して、中国語で基本的な会話を身に付ける一方、中国の文化、風習を理解する。						
授業の進め方・方法	第2外国語CⅠで学んだ中国語の単語及び文法を日常会話に利用できるように会話練習を増やすと同時に、新たな単語及び文法の利用方法も少しずつ増やしていく。単語・文法の学習はすべて実用性を重視しながら進む。前期、後期とも不定期的に中国文化・事情を紹介するビデオ・映画の鑑賞も行う。						
注意点	事前学習：次の授業範囲を予習しておくこと。事後学習：授業の翌日に一回復習すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 4年の内容の復習 第7課 テキスト① 単語 文法① “～了”				
		2週	文法② 助詞“的”練習				
		3週	テキスト② 単語 文法① 経験を表す “” 文法② 数量補語 練習				
		4週	総合練習 コラム：時間の長さの言い方第8課 単語				
		5週	テキスト① 文法① “是…的”構文 文法② 前置詞 “从” 練習				
		6週	テキスト② 単語 文法① 前置詞 “离” 文法② 動詞の重ね型				
		7週	総合練習 コラム“的”の使い方				
		8週	第7, 8課 応用練習				
	2ndQ	9週	中間試験				
		10週	答案返却 解説 第9課 テキスト① 単語 文法① 助動詞“会” 文法② 助動詞“能”				
		11週	練習				
		12週	テキスト② 単語 文法① 動作の進行 文法② 助動詞“可以”				
		13週	総合練習 コラム “在”の使い分け				
		14週	応用練習				
		15週	期末試験				
		16週	答案返却・解説				
後期	3rdQ	1週	第10課 テキスト① 単語 文法① 変化を表す “了” 文法② 目的語を二つ取れる動詞				
		2週	練習 禁止を表す“別”				
		3週	テキスト② 単語 文法① 様態補語 文法② 比較表現				
		4週	総合練習 コラム 中国の大学受験 応用練習				
		5週	第11課 テキスト① 単語 文法① 結果補語				
		6週	文法② “就要。。。了” 練習				
		7週	総合練習				
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	答案返却・解説 テキスト② 単語 文法① 主述述語文 文法② 使役表現“”				
		10週	副詞 “” 総合練習 コラム 生活の中の漢詩				
		11週	第12課 テキスト① 単語 文法① 単純方向補語				

	12週	文法② “要是。。。的” 練習			
	13週	テキスト② 文法① 複合方向補語 文法② 助動詞”””			
	14週	総合練習 コラム 喜ばれない贈り物 第1 1、1 2課 応用練習			
	15週	期末試験			
	16週	答案返却・解説			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験成績	後期中間総合成績	ノート	出席 授業態度	合計
総合評価割合	50	30	10	10	100
配点	50	30	10	10	100